1　成績評価の種類

科目担当教員が下表にしたがって成績評価を行う。

Grade（評価）	評価基準	Grade Point（GP）	合否
A+	到達目標に達しており、非常に優秀な成績をおさめている	4	合格
A	到達目標に達しており、優秀な成績をおさめている	3.67	
B	到達目標に達しており、良好な成績をおさめている	3	
C	到達目標に達している。	2	
D	到達目標に達しているが、習熟を確実にするために再度受講することを推奨する	1	
F	到達目標に達していない	0	不合格

2　GPA とは

1．GPA（グレード・ポイント・アベレージ）について

本学では、学生が自らの学業成績の状況を的確に把握して、適切な履修計画とそれに基づく学修への取組みに役立つよう、**科目の成績評価の平均を数値で表した GPA**（Grade Point Average/グレード・ポイント・アベレージの略）を算出している。GPA は学修の質を評価する成績評価の国際標準となっており、**合格した科目だけではなく不合格科目も算出対象となるのが大きな特徴**である。したがって、学生には自らの履修（履修登録を含む）に対して、より真剣に取組むことが求められる。算出した GPA は、キューポートの成績照会メニューに掲載する。

2．GPAの種類（2種類）

①**通算 GPA**　：入学時から更新日までの成績評価の平均値
②**単年度 GPA**：当該年度の成績評価の平均値

3．GPAの計算式

①　**通算 GPA**　＝

$$\frac{\{(\text{A+の単位数}\times 4)+(\text{A の単位数}\times 3.67)+(\text{B の単位数}\times 3)+(\text{C の単位数}\times 2)+(\text{D の単位数}\times 1)+(\text{F の単位数}\times 0)\}}{\text{入学時から成績評価（不合格を含む）が確定した科目の総単位数〔同一科目は１回分を算入〕}}$$

・計算日時点で成績が確定した科目のみ計算対象とする。
・小数点以下第３位を四捨五入する。
・「不合格科目」の単位数は分母・分子両方に含む。
・「再履修・リピートした科目」の評価が従前より高くなった場合、低い評価の単位数は分母・分子両方から除外し、高い評価のみを分母・分子両方に含む。
・「再履修・リピートした科目」の評価が従前より低い、もしくは同じ評価となった場合の単位数は分母・分子両方から除外する。
・「教職課程の教職に関する科目、学芸員課程の必修科目などの卒業に必要な単位数に算入されない科目」の単位数は分母・分子両方から除外する。

②　**単年度 GPA**=

$$\frac{\{(\text{A+の単位数}\times 4)+(\text{A の単位数}\times 3.67)+(\text{B の単位数}\times 3)+(\text{C の単位数}\times 2)+(\text{D の単位数}\times 1)+(\text{F の単位数}\times 0)\}}{\text{当該年度に履修登録した総単位数}}$$

・計算日時点で成績が確定した科目のみ計算対象とする。
・小数点以下第３位を四捨五入する。
・「不合格科目」「再履修・リピートした科目」「再履修・リピートする前の科目」の単位数は分母・分子両方に含む。
・「教職課程の教職に関する科目、学芸員課程の必修科目などの卒業に必要な単位数に算入されない科目」の単位数は分母・分子両方から除外する。

4．GPAの更新時期

① 通算 GPA　＝　毎年度 9 月 30 日及び 3 月 31 日
② 単年度 GPA　＝　毎年度 9 月 30 日及び 3 月 31 日

5．科目振替時の評価方法

科目名称の変更により、入学年度のカリキュラム表にあった科目が履修できなくなった場合、名称変更後の科目(振替元科目)を修得することで旧名称科目(振替先科目)を修得したとする「科目振替」が行われる。原則科目振替時には、振替元科目の評価が振替先科目の評価として採用される。

なお、科目振替の対象科目については別途「科目変遷表」で確認すること。

6．編入学者・再入学者の評価方法

入学前に本学もしくは他大学等で修得し、本学で単位認定された科目の評価は GPA の計算に算入しない。
※ただし、再入学者のうち、GP 評価されていた科目については算入する

3　成績発表時期

成績は 6 月上旬、9 月上旬、11 月上旬、3 月上旬にキューポートで発表される。
成績発表に関する詳細はキューポート掲示で公開する。

4　成績質疑

発表された成績について質疑がある場合は、指定の期間に成績質疑をすることができる。
成績質疑に関する詳細は成績発表時期にキューポート掲示で公開する。